

子どもの日から

園長 福田孝子

四月二十一日、厚生労働省で「子どもの日」の
掲揚式が行われました。

これは、五月五日の「子どもの日」から
始まる児童福祉週間を前に、毎
年の恒例で行われているものです。

「子どもの日は」「子どもの人権を重ん
じ」「子どもの幸福をはかるとともに
母に感謝する日」として、1948
年に祝日法による制定された国
民の祝日です。

母の日は、五月の第二日曜日です。
母の日の始まりは、1907年に上
りますが、「お母さんに感謝する日
として、アメリカのワシントン大統領のもと
で制定されたのは、1941年でした。

五月は、憲法記念日・母の日の日、こ
もの日から母の日へと、正に愛と感謝
と思ひやりの日々が続きます。

ご存知のことと思いきや、心の発達

には法則性がある。

第一段階「誰かに愛される」

これに十分に満たされるから
第二段階「友だちができる仲間になる」

そして

第三段階「人を愛することができる」

思ひやりが、あなたが人格が育ん
まれていくのです。

人間ひとりでは、愛も感謝も思ひや
りも気づくことはできません。

愛してくれる、可愛がってくれる人が身近
にこそこれる。それが望ましい人格を
育んく必須条件なのだと思えます。

愛と感謝と思ひやりの五月は、子育て
「あいうえおで言えば、あ行」です。

あ愛情・愛情だぶり
いいたわりのい、いたわ、あい(愛の)
う美しい言葉不丁寧で優しい響きに
之微笑顔・笑顔を送る

おおたやの態度おたやかに接する

保育園では、毎日の生活の中にあ
る友だちや先生との関わりの中で、
他人の親切を優しさ、思ひやりさ

思ひ心から「ありがとう」と感謝しま
るようにしたいと思っております。

そのために、職員一同心をひとつにして
子どもひとりひとりの「よ」面をできるだ
け多く見付けて認め、誉めて、子ども
の幸福を満たします。

そこには、人に誉められた時には素
直に感謝して喜ぶることもあって
欲しい、という願いを込めていきます。

「ありがとう」という愛と優
しさを込めた思ひやり言葉を、
いつでもどこでも誰とでも交わし合
えるように、子どもの明るいまえに
向け、大人たちがお手本になれる
ように、心新たに「歩み踏み出さな
ければならぬ」と思う五月です。

そのいっほ
みづいにつづく
ゆめのみち

1
2014 児童福祉週間標語1

Hand 5/11